平成 21 年 10 月 30 日

各　　位

会　社　名　日本システム技術株式会社
代表者の役職氏名　代表取締役社長　執行役員　平林　武昭
（コード番号　４３２３　東証第二部）
問い合わせ先　常務取締役執行役員　経営企画室長　丸山　眞道
（ＴＥＬ　０６－４５６０－１０００）

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 21 年５月 13 日に公表した平成 22 年３月期（平成 21 年４月１日～平成 22 年３月 31 日）の第２四半期累計期間の業績予想を、下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

１．平成 22 年３月期　第２四半期連結累計期間の連結業績予想数値の修正（平成 21 年４月１日～平成 21 年９月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	１株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（Ａ）	4,910	139	155	77	16.25
今回修正予想（Ｂ）	5,020	330	350	235	49.59
増減額（Ｂ－Ａ）	＋110	＋191	＋195	＋158	＋33.34
増減率（％）	＋2.2	＋137.4	＋125.8	＋205.2	＋205.2
（ご参考）前期実績（平成21年3月期第2四半期）	4,908	261	275	135	27.18

２．平成 22 年３月期　第２四半期累計期間の個別業績予想数値の修正（平成 21 年４月１日～平成 21 年９月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	１株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（Ａ）	3,877	146	165	93	19.62
今回修正予想（Ｂ）	3,930	315	340	255	53.81
増減額（Ｂ－Ａ）	＋53	＋169	＋175	＋162	＋34.19
増減率（％）	＋1.4	＋115.8	＋106.1	＋174.2	＋174.3
（ご参考）前期実績（平成21年3月期第2四半期）	3,928	255	278	163	32.68

３．修正の主な理由

(1) 売上高

売上高につきましては、パッケージ事業及びシステム販売事業が計画をやや上回る結果となり、連結 2.2%の増加、単体 1.4%の増加となる見通しです。なお、ソフトウェア事業につきましても、概ね当初計画どおりに推移しております。

(2) 営業利益、経常利益及び四半期純利益

利益指標につきましては、軒並み当初予想を大きく上回る推移となり、連結では、営業利益が 137.4%の増加、経常利益が 125.8%の増加、四半期純利益が 205.2%の増加となり、単体では、営業利益が 115.8%の増加、経常利益が 106.1%の増加、四半期純利益が 174.2%の増加となる見通しです。

これらの主な要因としましては、システム販売事業において、大手大学向け機器販売の増加並びにＳＥ作業の内製化推進による収益性向上が実現したこと、パッケージ事業において、保守サービス等利益率の高い分野が堅調であったこと、全事業にわたり労務費及び外注加工費をはじめ全般的なコスト低減が図られたこと、並びに投資有価証券の売却に伴う特別利益の計上の４点が挙げられます。

４．通期業績予想について

第２四半期累計期間の業績は、利益指標において当初予想を大きく上回る結果を見込んでおりますが、企業の情報化投資の減少に伴い、特に第３四半期の受注状況が不透明であり、価格競争激化等による利益圧迫の可能性があるため、通期の業績予想につきましては、当初予想からの変更はありません。

（注）上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以　上